

編者(黒井秋夫)より

2015年12月、「俺はベトナム戦争の体験でPTSDを発症して暴力を振るい家族生活を壊した」と悲痛な思いを語るDVDで見た元米兵アレンネルソンの泣きそうな顔と、抜け殻のように無気力で無様に生きた父親・黒井慶次郎の悲しい顔が一瞬に重なった。

過酷なアジア太平洋戦争の戦場体験が父親の精神を壊し、無残な変わり果てた父親になったのか！ 父が亡くなって25年後に知る真実だった。推定300万人も存在したPTSDの復員兵。共に暮らした家族は振るわれる暴力、アルコール依存症、無気力に家族生活を破壊された。

教科書にも書かれず、テレビ新聞でも報じられなかった戦争の真実を日本社会に訴え、声を上げ2018年1月、黒井秋夫はたった一人で「PTSDの復員日本兵と暮らした家族が語り合う会」を立ち上げた。やがて日本の戦後史はこのことで大きく書き換えられるだろう。